



## 九州ゴルフ 100 年祭

平成 25 年度 (第 43 回) 九州女子選手権競技

競技報告 (2013/5/21-22)

写真と記事 : GUK

通算3アンダー、141ストローク

# 新垣比菜 (カヌチャ) が初優勝

今年には九州にゴルフが誕生して 100 年。それを記念して「九州ゴルフ百年祭」と銘打った第 43 回九州女子選手権競技が 5 月 21-22 日の 2 日間、長崎県諫早市の喜々津カントリー倶楽部 (6300 ㎡、パー-72) で行われ、通算 3 アンダー、141 の沖縄・具志川中 3 年の 14 歳、新垣比菜 (カヌチャ) が初優勝した。中学生の優勝は 2 年連続 4 人目。1 打差の 2 位は宮崎東高 2 年、山内日菜子 (宮崎レイクサイド)。

## 2 日間首位をキープ 出場 2 度目での栄冠

新垣は初日、山内とともに 4 アンダー、68 をマークして首位に並んだ。最終日は、高麗グリーン特有の芝目や難しいピンの位置にスコアを崩す選手が続出。そんな中で、優勝争いは最終組のこの 2 人によるマッチレースの様相を呈した。新垣は前半、1 打差をつけて単独首位に立ったが、後半はお互いにスコアを伸ばせず、新垣が 1 打差のまま逃げ切り、出場 2 度目で栄冠を手にした。

3 位はさらに 2 打差、イーブンパー、144 で熊本国府高 3 年、宮崎乙実 (熊本空港)。この日ただ 1 人のアンダーパー、70 をマークした大分高 3 年、新海美優 (大分中央) が初日の 15 位タイから浮上し 4 位に入った。

日本ゴルフ協会 (JGA) ナショナルチームメンバーの宮崎・日章学園高 3 年、柏原明日架 (宮崎大淀) は通算 2 オーバー、146 で菊池玲花 (肥後サンバレー) とともに 5 位タイ、宮崎日大高 3 年、永峰咲希 (宮崎大淀) は通算 6 オーバーの 10 位タイだった。

前回史上最年少優勝の鹿児島・長田中 3 年、勝みなみ (鹿児島高牧) はこの日 2 連続 OB するなど不調で、通算 5 オーバーの 9 位。連覇はならなかった。

例年、参加者の低年齢化が進む九州女子選手権だが、今年は 30 歳以上の女子ミッドアマ、50 歳以上の女子シニアの両九州選手権を新設したことから、さらにその傾向が顕著になった。大会参加者は計 160 人 (欠場 2 人)。

この試合の結果、上位 20 位タイまでの 24 人と、25 位タイの 8 人のうちマッチングスコアカード方式で選抜された 4 人の計 26 人 (シード選手を含む、ナショナルチームの 2 選手は別枠で出場権) が 6 月 25 日から 5 日間、岡山県・東児が丘マリンヒルズ GC で開かれる第 55 回日本女子アマ選手権に出場権を得た。

**優勝した新垣比菜の話** こんな大きな試合を取る (優勝する) ことができうれしい。(優勝を意識したのは) 最初から。勝ちたい気持ちで行ったが、後半は手が震えた。昨年に比べショット、パットの精度、パーオン率もよくなったかなと思う。日本女子アマは初出場です。自分に負けずに頑張りたい。

**1 打差の 2 位、山内日菜子の話** (「最終日は 60 台のスコアを目指したい」と気合が入っていたが) ノーバーディーでチャンスもあまりなかった。後半はチャンスもあったんだけど…。日本女子アマの目標はベスト 32 です。

**5 位タイの柏原明日架の話** 思ったよりショットの調子が悪かった。ストレスがたまるパーが多くて。プレッシャーをプラスにしていけないと通用しない。苦しいゴルフになった時に、どこまで耐えられるかですね。

